

関係各位

大東文化大学
教職課程センター所長 小出 高義
(公印省略)

専任教員の公募について(依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、本学教職課程センターでは下記の要領により、専任教員を公募することとなりました。つきましては、関係者への周知方よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 所属 大東文化大学教職課程センター
2. 職種 専任教員(教授・准教授)
3. 研究分野 大分類 社会科学
小分類 教育学
4. 職務内容
 - (1) 授業運営に関する業務
 - ・ 中高教職課程において「教育課程論」を主に担当する。また「特別活動論・総合的な学習の理論と指導法」「教育法・行政」「教師論」「生徒指導論(進路指導を含む。)」 「教育実習」「特別インターンシップ」「教職特別演習」等を担当できることが望ましい(担当科目は変更となる可能性がある)。
 - ・ 責任授業回数は、1時限90分を基準として通年1週6コマを基本とする。
 - ・ その他、教育実習指導、実習校訪問、実習校との連絡調整、教職科目の学習方法の指導、採用試験対策、及び教職に関わる相談業務等を行う。
 - (2) 社会連携活動に関する業務(教育行政、ボランティア団体等)
 - (3) 本センターに付随する研究活動業務(関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会等)
 - (4) 本センターの運営全般に関する業務
5. 予定勤務地
大東文化大学東松山キャンパスおよび板橋キャンパス
※両キャンパスにて、授業および教職課程センターに関する業務を担当
 - ・ 東松山キャンパス 〒355-8501 埼玉県東松山市岩殿560
 - ・ 板橋キャンパス 〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1
6. 採用人数 1名
7. 着任時期 2026年4月1日
8. 募集締切 2025年7月26日(土)(郵送の場合、消印有効)
9. 応募資格
 - (1) 人格が高潔で、学校教育に関して高い見識を持ち、かつ、本学の教職課程を担当するにふさわしい教育・研究上の能力を有すると認められる方
 - (2) 修士またはそれと同等の研究業績を有し、中学・高校の一種あるいは専修免許状を有することが望ましい
 - (3) 学校における勤務年数が概ね20年以上であり、中高の教員を志す学生を教育・支援することができる方(勤務年数には教育委員会等の勤務、大学等での研究・非常勤歴を加味する)
 - (4) 教職、司書、学芸員、社会教育士等、教職課程センターが所管する資格の取得を目指す学生への支援に対して情熱を持ち、当該資格に必要な理論的かつ実践的な資質・能力を育てること

- ができる方
- (5) 以下の職務に関する諸能力を有すること
- ① 教職課程に関する科目の担当
 - ② 教育学および自身の専門に関する研究
 - ③ 教員養成及び大学運営に関する業務
 - ④ その他、教職課程センターの運営に関して必要とされる業務

10. 提出書類

- (1) 履歴書 1部
- ・ 文部科学省教職課程認定申請様式(07-1様式第4号)を使用すること
(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kyoin/080718_1.htm)。
 - ・ 履歴書に顔写真の添付は不要(第二次選考後に提出を求める)。
 - ・ 必要に応じて指定様式に追加文書を別添することができる。
- (2) 教育研究業績書 1部
- ・ 本学研究・教育業績目録様式あるいは任意の様式を使用すること
(https://www.daito.ac.jp/site_information/recruit_professor/details_28615.html)。
- (3) 主要業績
- ・ 著書・論文等3点以上5点以内(コピー・抜刷可)。
 - ・ 出典が確認できる部分(表紙、目次、奥付等)を含むこと。
- (4) その他必要な書類
- ・ 主要業績に対する解説 1部(A4版、各業績400字以内、様式自由)
 - ・ これまでの研究・教育の概要 1部(A4版1枚程度、様式自由)
 - ・ 本学着任後の教育・研究に関する抱負 1部(A4版1枚程度、様式自由)
- ※ 第一次選考通過後に授業シラバス案、卒業証明書、教員免許状の写し等、必要書類の追加提出を求める。

11. 応募書類の提出方法

【メールによる提出の場合】

- ☐ 書類をすべてPDF形式に変換し、メールにて提出する。
- ☐ メール件名:「教職課程センター専任教員 応募書類」とする。
- ☐ メール容量が20MBを超える場合:ファイル転送サービス等を使用する。
- ☐ 著書については、紙媒体と大差がない場合に限り出版前等のPDFデータの提出を可とする。
- ☐ 主要業績 5点のうち原本提出が必要な著書等については別途レターパックプラス等で郵送し、その旨をメールに明記する。
- ☐ 問い合わせ・提出先: center-saiyou@ic.daito.ac.jp

【郵送での提出の場合】

- ☐ 郵送方法:簡易書留またはレターパックプラスとする。
- ☐ 封筒の表記:「教職課程センター専任教員 応募書類」と朱書きする。
- ☐ 問合せ・郵送先
〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1
大東文化大学 教職課程センター
Tel 03(5399)7320

- ※ 応募書類を受け取り後、メールにて3日以内(休業日を除く)に受領の連絡を行う。
- ※ 応募書類は原則として返却しないが、原本で提出された著書に限り、返却に応じる。希望する場合はその旨を明記し、返却用レターパックプラス・着払宅配使用紙(住所・氏名記載)を同封すること。
- ※ 提出された個人情報、本学採用人事に限って使用し、外部に提供しない。
- ※ 不明点については、電話・メール<center-saiyou@ic.daito.ac.jp>等で問い合わせること。

12. 選考手順

第一次選考:書類審査(第一次選考結果は2025年8月末通知予定)

第二次選考:面接(2025年9月13日(土)、第一次選考合格者のみに実施)

- ・ 第二次選考に進んだ段階で担当予定授業のシラバス案等、追加資料の提出を求める。また、第二次選考では担当予定授業の模擬授業・場面指導等を行っていただく。
- ・ 選考にかかる交通費・宿泊費等は応募者の自己負担とする。
- ・ 選考結果は決定次第、本人宛文書で通知する。電話での問合せには応じない。

13. 採用後の待遇

給与

- ・ [教授相当] 年収:730万円～1200万円
 - ・ [准教授相当] 年収:570万円～1000万円
- ※ 経歴により給与決定を行うため、同じ身分でも給与額に幅が生じる。
- ※ 諸手当:条件に応じて諸手当(通勤手当等)を支給する。
- ※ 社会保険:私学共済、労災保険等がある。

勤務時間

- ・ 就業時間:9:10-18:15
- ・ 休日:日曜日・祝日、その他、学校法人大東文化学園が指定した日。
- ・ 時間外勤務:授業日は月曜日から土曜日。教授会開催日を含め週4日を出校日とし、少なくとも週3日を出講日とすることを原則とする。その他、大学や学部に関する公務、入試関係で休日出勤がある。

定年

- ・ 満65歳に達する年度の末日

以 上